



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日
東

上場会社名 株式会社鳥羽洋行 上場取引所
 コード番号 7472 URL <https://www.toba.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 遠藤 稔
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 島津 政則 (TEL) 03-3944-4031
 定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月24日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	28,449	△3.5	1,514	△10.6	1,618	△10.1	1,074	△24.8
2023年3月期	29,482	△0.8	1,694	△14.1	1,800	△12.6	1,429	0.4

(注) 包括利益 2024年3月期 1,517百万円(7.5%) 2023年3月期 1,411百万円(△8.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	264.94	264.69	5.3	5.3	5.3
2023年3月期	340.14	339.83	7.3	6.2	5.7

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	32,124	20,491	63.7	5,115.90
2023年3月期	29,124	19,799	67.9	4,811.67

(参考) 自己資本 2024年3月期 20,476百万円 2023年3月期 19,786百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	2,742	688	△843	12,648
2023年3月期	1,229	69	△910	10,012

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00	494	35.3	2.6
2024年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00	481	45.3	2.4
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	130.00	130.00		37.7	

(注) 配当金総額には「従業員向け株式交付信託」が保有する当社株式に対する配当金(2023年3月期1百万円、2024年3月期0百万円)が含まれております。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,500	5.0	870	19.0	915	17.2	620	15.3	154.91
通期	31,000	9.0	1,950	28.7	2,040	26.1	1,380	28.4	344.79

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	4,700,000株	2023年3月期	4,700,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	697,548株	2023年3月期	587,875株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	4,056,681株	2023年3月期	4,202,760株

(注) 「従業員向け株式交付信託」が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	26,137	△1.2	1,479	△2.6	1,559	△4.0	1,046	△19.3
2023年3月期	26,460	4.0	1,518	1.0	1,624	0.8	1,297	19.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	258.08		257.84					
2023年3月期	308.79		308.51					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	29,405		18,939		64.4	4,728.24		
2023年3月期	27,257		18,349		67.3	4,458.92		

(参考) 自己資本 2024年3月期 18,924百万円 2023年3月期 18,335百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。
- ・当社は、2024年5月13日（月）にアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行による行動制限の緩和に伴い、個人消費やインバウンド需要の回復による経済活動の正常化に向けた動きが進行いたしました。世界経済は、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化等の影響もあり、エネルギー・原材料価格の高騰が継続し、世界的なインフレ進行が金融政策の引締めにつながりました。また、中国では、不動産不況を発端に経済の低迷が続いている等、景気の下振れリスク懸念が根強く、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

このような経済環境下における当社グループの国内販売は、世界的な生成AI、5G、IoT等の情報通信技術の成長やそれに伴うデータセンターの能力拡張等、半導体に係る積極的な設備投資が進行し、中長期的な市場拡大が見込まれております。しかし、足元でのメモリ半導体の需要回復は遅れており、半導体製造装置に関連する得意先への販売は伸び悩みました。一方、自動車関連の得意先への販売は自動車販売台数の回復やEV・HV関連の電池需要の拡大等、関連する生産設備向け商材の販売が好調に推移いたしました。また、人件費高騰や労働力不足による自動化・省人化の流れを受けて、ロボットや自動化システム設備をはじめとするFA機器の販売が好調に推移いたしました。

海外販売は、中国における景気減速の影響を受け、主力得意先への産業用ロボットの販売が低迷いたしました。

以上の結果、売上高は284億49百万円(前年同期比3.5%減)、営業利益は15億14百万円(前年同期比10.6%減)、経常利益は16億18百万円(前年同期比10.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は10億74百万円(前年同期比24.8%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の自己資本比率は、前連結会計年度末比4.2ポイント減の63.7%となりました。

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末比20億円(8.9%)増の245億96百万円となりましたが、現金及び預金の増加(16億35百万円)、受取手形及び売掛金の増加(3億23百万円)が主な要因となっております。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末比9億99百万円(15.3%)増の75億27百万円となりましたが、投資有価証券の増加(5億33百万円)、のれんの増加(3億28百万円)、投資その他の資産のその他の増加(1億22百万円)が主な要因となっております。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末比21億32百万円(23.9%)増の110億53百万円となりましたが、電子記録債務の増加(21億19百万円)、短期借入金の増加(2億円)、流動負債のその他の増加(1億36百万円)と支払手形及び買掛金の減少(3億50百万円)が主な要因となっております。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末比1億76百万円(43.7%)増の5億80百万円であり、繰延税金負債の増加(1億57百万円)が主な要因となっております。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上(10億74百万円)による増加、その他有価証券評価差額金の増加(3億69百万円)と前期決算の剰余金の配当(4億94百万円)による減少、自己株式の取得(3億48百万円)による減少などにより、前連結会計年度末と比べ6億91百万円(3.5%)増の204億91百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、126億48百万円と前連結会計年度末に比べ26億35百万円(26.3%)の増加となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、27億42百万円と前年同期に比べ15億13百万円(123.1%)の増加となりました。資金の主な増加要因は、税金等調整前当期純利益の計上(16億13百万円)や減価償却費(1億54百万円)、仕入債務の増加(14億12百万円)であり、資金の主な減少要因は、法人税等の支払(5億89百万円)であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により得られた資金は、6億88百万円と前年同期に比べ6億19百万円(895.5%)の増加となりました。資金の主な増加要因は、定期預金の払戻による収入(10億円)であり、資金の主な減少要因は、無形固定資産の取得による支出(1億25百万円)や新規連結子会社株式の取得による支出(1億8百万円)であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、8億43百万円と前年同期に比べ67百万円(7.4%)の減少となりました。資金の減少要因は、配当金の支払額(4億94百万円)や自己株式の取得による支出(3億48百万円)であります。

(4) 今後の見通し

半導体市場では、足元のメモリ半導体の需要回復は鈍化傾向でありましたが、世界的な情報通信技術の進化に伴う設備投資需要は、今後堅調に推移していく見通しであります。また、労働力不足や人件費高騰による生産現場の自動化への動きが進行し、FA機器の販売は好調に推移するものと予想しております。一方、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化等の地政学的リスクは、エネルギー・原材料不足や価格高騰等、様々な生産活動に影響を及ぼす恐れがあります。また、中国においても景気低迷による設備投資の停滞が続く可能性があり、依然として世界経済は先行き不透明な状況が続くものと予想しております。

以上を踏まえ、次期(2025年3月期)の連結業績に関しましては、売上高は310億円、営業利益は19億50百万円、経常利益は20億40百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は13億80百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の趨勢を考慮の上、その体制及び時期について社内で検討しながら進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,012,398	12,648,062
受取手形及び売掛金	7,791,569	8,114,794
電子記録債権	3,293,285	3,273,002
商品	363,128	351,345
その他	135,454	213,044
貸倒引当金	△64	△3,584
流動資産合計	22,595,770	24,596,664
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,078,995	1,100,493
減価償却累計額	△576,369	△559,553
建物及び構築物（純額）	502,625	540,940
機械及び装置	-	62,815
減価償却累計額	-	△47,767
機械及び装置（純額）	-	15,047
工具、器具及び備品	179,141	171,988
減価償却累計額	△131,252	△122,617
工具、器具及び備品（純額）	47,888	49,371
土地	1,379,100	1,379,100
その他	8,166	10,056
減価償却累計額	△6,729	△8,490
その他（純額）	1,437	1,565
有形固定資産合計	1,931,052	1,986,025
無形固定資産		
のれん	-	328,122
その他	518,329	478,208
無形固定資産合計	518,329	806,330
投資その他の資産		
投資有価証券	2,146,693	2,679,710
長期預金	1,000,000	1,000,000
差入保証金	819,883	820,911
その他	112,342	234,741
投資その他の資産合計	4,078,919	4,735,363
固定資産合計	6,528,301	7,527,718
資産合計	29,124,071	32,124,383

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,288,600	2,937,905
電子記録債務	4,810,978	6,930,505
短期借入金	-	200,000
1年内返済予定の長期借入金	-	47,620
未払法人税等	368,656	337,704
賞与引当金	160,620	174,427
役員賞与引当金	40,000	37,000
その他	251,767	388,206
流動負債合計	8,920,622	11,053,369
固定負債		
長期借入金	-	19,900
繰延税金負債	387,219	544,817
株式給付引当金	8,557	9,052
その他	7,829	6,232
固定負債合計	403,605	580,003
負債合計	9,324,228	11,633,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,148,000	1,148,000
資本剰余金	1,095,438	1,099,082
利益剰余金	17,594,119	18,174,396
自己株式	△1,258,482	△1,595,341
株主資本合計	18,579,075	18,826,137
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	935,577	1,305,285
為替換算調整勘定	271,543	344,731
その他の包括利益累計額合計	1,207,120	1,650,016
株式引受権	13,647	14,857
純資産合計	19,799,843	20,491,010
負債純資産合計	29,124,071	32,124,383

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	29,482,106	28,449,855
売上原価	25,077,369	24,111,218
売上総利益	4,404,737	4,338,637
販売費及び一般管理費	2,710,499	2,823,637
営業利益	1,694,238	1,514,999
営業外収益		
受取利息	13,800	22,456
受取配当金	59,244	51,514
仕入割引	42,603	27,779
その他	8,092	11,172
営業外収益合計	123,741	112,922
営業外費用		
為替差損	14,794	6,395
その他	2,367	3,302
営業外費用合計	17,162	9,697
経常利益	1,800,817	1,618,224
特別利益		
投資有価証券売却益	297,186	2,475
特別利益合計	297,186	2,475
特別損失		
投資有価証券評価損	-	6,347
固定資産除却損	-	571
特別損失合計	-	6,918
税金等調整前当期純利益	2,098,004	1,613,781
法人税、住民税及び事業税	672,974	544,602
法人税等調整額	△4,501	△5,596
法人税等合計	668,472	539,005
当期純利益	1,429,531	1,074,775
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	1,429,531	1,074,775

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,429,531	1,074,775
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△96,668	369,707
為替換算調整勘定	78,668	73,188
その他の包括利益合計	△18,000	442,896
包括利益	1,411,530	1,517,671
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,411,530	1,517,671
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,148,000	1,091,862	16,676,203	△872,166	18,043,898
当期変動額					
剰余金の配当			△511,614		△511,614
親会社株主に帰属する当期純利益			1,429,531		1,429,531
自己株式の取得				△398,879	△398,879
自己株式の処分		3,575		12,563	16,139
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	3,575	917,916	△386,315	535,176
当期末残高	1,148,000	1,095,438	17,594,119	△1,258,482	18,579,075

	その他の包括利益累計額			株式引受権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,032,246	192,874	1,225,121	11,750	19,280,770
当期変動額					
剰余金の配当					△511,614
親会社株主に帰属する当期純利益					1,429,531
自己株式の取得					△398,879
自己株式の処分					16,139
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△96,668	78,668	△18,000	1,897	△16,103
当期変動額合計	△96,668	78,668	△18,000	1,897	519,073
当期末残高	935,577	271,543	1,207,120	13,647	19,799,843

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,148,000	1,095,438	17,594,119	△1,258,482	18,579,075
当期変動額					
剰余金の配当			△494,499		△494,499
親会社株主に帰属する当期純利益			1,074,775		1,074,775
自己株式の取得				△348,572	△348,572
自己株式の処分		3,644		11,712	15,357
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	3,644	580,276	△336,859	247,061
当期末残高	1,148,000	1,099,082	18,174,396	△1,595,341	18,826,137

	その他の包括利益累計額			株式引受権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	935,577	271,543	1,207,120	13,647	19,799,843
当期変動額					
剰余金の配当					△494,499
親会社株主に帰属する当期純利益					1,074,775
自己株式の取得					△348,572
自己株式の処分					15,357
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	369,707	73,188	442,896	1,210	444,106
当期変動額合計	369,707	73,188	442,896	1,210	691,167
当期末残高	1,305,285	344,731	1,650,016	14,857	20,491,010

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,098,004	1,613,781
減価償却費	81,131	154,873
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	64	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△36,775	6,355
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,000	△3,000
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	807	495
受取利息及び受取配当金	△73,045	△73,970
投資有価証券売却損益 (△は益)	△297,186	△2,475
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	6,347
固定資産除却損	-	571
売上債権の増減額 (△は増加)	241,041	61,766
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△81,698	17,453
仕入債務の増減額 (△は減少)	△59,501	1,412,036
その他	△11,807	63,882
小計	1,865,035	3,258,117
利息及び配当金の受取額	73,032	73,984
法人税等の支払額	△708,440	△589,364
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,229,626	2,742,737
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△500,000	-
定期預金の払戻による収入	500,000	1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△16,665	△77,121
有形固定資産の売却による収入	-	304
無形固定資産の取得による支出	△298,594	△125,502
投資有価証券の取得による支出	△16,058	△17,215
投資有価証券の売却による収入	400,515	16,909
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△108,501
関係会社貸付けによる支出	-	△24,500
関係会社貸付金の回収による収入	-	24,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	69,195	688,872
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△399,058	△348,924
配当金の支払額	△511,614	△494,499
財務活動によるキャッシュ・フロー	△910,673	△843,423
現金及び現金同等物に係る換算差額	23,721	47,477
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	411,870	2,635,663
現金及び現金同等物の期首残高	9,600,528	10,012,398
現金及び現金同等物の期末残高	10,012,398	12,648,062

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループは、機械工具器具等の販売事業を営んでおり、これを単一の事業セグメントとしているため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	4,811.67円	5,115.90円
1株当たり当期純利益	340.14円	264.94円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	339.83円	264.69円

(注) 1. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

なお、1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度9,492株、当連結会計年度8,158株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度8,700株、当連結会計年度8,000株であります。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,429,531	1,074,775
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,429,531	1,074,775
普通株式の期中平均株式数(株)	4,202,760	4,056,681
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	3,845	3,761
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当連結会計年度末 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	19,799,843	20,491,010
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	13,647	14,857
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	19,786,196	20,476,153
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	4,112,125	4,002,452

(重要な後発事象)

該当事項はありません。